特集　新しくなりました

土佐山田学校給食センター

建物構造／鉄骨造２階建
延床面積／２,０２３.２㎡
調理能力／１日約２,０００食

落成式

８月２１日、市立土佐山田学校給食センターが落成しました。２学期から、土佐山田町内の小中学校へ、同センターで作られた給食が配送されます。

香美市には３つの学校給食センターがあります。今回、土佐山田町内にある小学校５校と中学校１校の給食を担当する土佐山田学校給食センターが土佐山田町北本町２丁目に移転落成しました。

30年以上前に建設された土佐山田町山田の旧センターは、施設・設備ともに近年、老朽化が著しく進行していました。修繕や機器の入れ替えといった保守のメンテナンスをはじめ、時代に即した安全性と利便性の向上、南海トラフ地震に備えた耐震対策など、あらゆる面で一刻も早い対応が迫られていました。

新センターは、各学校とのスムーズなアクセスや、連携性を考慮した位置に建設しました。オール電化機器による最新の設備で、旧センターの多くの課題を解決し、設備や機能面が強化され、リニューアルを果たしました。

もちろんハード面だけでなく、地元食材をさらに盛り込む工夫や、オール電化機器を有効に活用した新メニューの開発など、ソフト面の強化にも努めていきます。

また、子どもたちだけでなく、施設見学会や試食会を開催し、より身近な施設を目指して、スタッフ一丸となって取り組んでいきますので、よろしくお願いします。

給食センター建設経過報告

●建設等検討委員会の設置
平成２１年５月１日
●検討委員会の答申（提言）
教育委員会へ提出
平成２１年１２月３日
教育委員会承認
平成２１年１２月２５日
●用地の決定
平成２３年８月３日
●設計業務委託事業者決定
平成２４年３月２１日
●建設にかかわる地元説明会
平成２４年６月２２日
●実施設計業務委託契約
平成２４年８月１日着手
平成２５年３月２９日完成
●用地造成工事請負契約
平成２５年３月２９日施工
平成２５年１０月３１日完成
●主体・機械・電気設備工事
平成２５年１０月１日施工
平成２６年７月１８日完成
●落成式
平成２６年８月２１日

栄養教諭から見た新センター

土佐山田学校給食センター
栄養教諭　田内ほたか

環境面では衛生的なドライシステムが採用になり、クーラーなどの空調設備も十分に整いました。調理面では、蒸気・熱風対流オーブンを活用することで、メニューの種類が増え、子どもたちにとって、うれしい状況になりそうです。お皿の種類も増え、料理の幅が広がります。新しい機器を使いこなせるようにトレーニングも行いました。安全で、よりおいしい給食を提供できるようにがんばります。

まごころ込めてつくりま～す！

▲調理員

給食が届くまで

８:００	食材納品
	下準備
９:００	加熱調理
１０:１５	仕上げ
１０:５０	配食
１１:１５	運搬
１１:３０	各学校へ
１２:２０	給食開始※

※学校により異なる

学校給食センター所長のイチ押し

ココがスゴい！

学校給食センター所長
横谷勝正

①調理場全体の床面を常に乾いた状態に保ち、ウイルス等の汚染を防ぐドライシステム導入と、世界各国で衛生管理手法の共通基準として広く認められているHACCPの概念に基づいた作業区域の区分整備

②経済的なランニングコストと、火気を使わない安全性。優れた効率性能、二酸化炭素の低排出を実現するオール電化システムの採用

③卒業祝いなどの行事食にも対応できる特別調理室と、アレルギー食に対応する個別調理室の設置

④食育拠点として給食の試食や調理の見学が行える専用スペースの併設

⑤専用の備蓄室も完備するなど、災害時における食料供給拠点としての機能の確保

⑥給食の残飯の減量化と液肥化を図る液肥化システムの実現